

The background features a large, semi-transparent watermark of the JST logo. It consists of a blue circular path with a red dot at the top, and the letters 'JST' in a stylized blue font in the center.

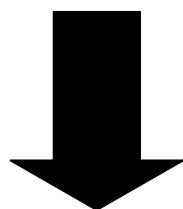
# JST文献情報提供サービスの 民間への移行等について

平成24年7月

独立行政法人 科学技術振興機構  
情報提供部

- **内閣府行政刷新会議における事業仕分け（平成22年4月）**

**仕分け結果：「事業の実施は民間の判断に任せる」**



- **「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」（平成22年12月閣議決定）**

- **民間事業者によるサービスの実施**

**「平成23年度中に引受け手となる事業者の選定を開始し、平成24年度中に民間事業者によるサービスを実施する。」**

- 「**JST文献情報提供事業のあり方に関わる有識者会議**」 (平成22年8月～平成23年8月)  
(議長：西尾章治郎 大阪大学理事・副学長)
  - ・ **事業仕分けの結果を受けて、外部有識者からなる会議を設置し、我が国の科学技術情報流通における理想的な官民連携のあり方や、オープンな文献情報提供事業のあり方について、長期的視野にたった立場からの政策的検討を実施。**
  
- 「**科学技術情報流通の官民連携における収益構造検討委員会**」 (平成23年2月～4月)  
(委員長：山内弘隆 一橋大学大学院商学研究科教授)
  - ・ **更に、法務・会計・経営等の専門家からなる委員会において、上記有識者会議の意見を踏まえた具体的な提供業務移管モデルを策定。**

# JSTにおける事業仕分けへの対応



## ➤ 移行方針の決定（平成23年9月）

「民間事業者が検索サービス等の提供を行い、文献情報提供サービスを継続的・安定的に提供していく」

サービス名	対応
データベース検索サービス(JDream II)	(株)ジー・サーチへ移行
出版物サービス(科学技術文献速報)	
最新情報定期配信サービス(SDI)	
検索代行サービス(RS)	
データベース解析可視化サービス	
データ販売、技術情報解析サービス	
郵送複写、閲覧複写	JST情報資料館の図書館業務としてJSTが実施
エクスプレス複写	平成25年度より(株)サンメディアへ移行
外部複写	平成24年度を以て終了
翻訳・校閲サービス	平成24年度を以て終了
調査サービス	平成24年度を以て終了
単行本販売	平成24年度を以て終了

## ➤ 科学技術文献情報提供事業に係る提供業務の事業者公募（平成23年10月27日公募開始）

### ● 民間への移行の目的

- ・ 民間の知見を活かしたマーケティング活動やサービスの企画立案・実施、広範なネットワークの活用等により利用者層や利用機会を拡大すること。
- ・ 利用者ニーズを踏まえ、特許情報やビジネス情報等、他分野の情報を拡充することや先進的な技術に基づく分析サービスを拡充することによる、利用者に対する利便性や付加価値を向上すること。
- ・ 先進的なICTの技術の活用や経営管理に関する知見を活かして事業の効率的な実施を目指すこと。

### ● 事業期間

- ・ 事業契約締結日から平成30年3月31日まで（事業契約締結日から平成25年3月31日は、事業準備期間）

### ● 事業者公募選定委員会

委員長 機構の理事（総括、情報事業担当）

委員 山内 弘隆 一橋大学大学院商学研究科教授

満塩 尚史 経済産業省CIO補佐官

田村 紀光 社団法人情報科学技術協会専務理事

機構の理事（経理担当）

機構の本部長（情報事業担当）

機構の経理部長

### ● 選定プロセス

- ・ 公募型プロポーザル方式



## ➤ 情報資産（過去分および新規分）の著作権を引き続き保持

- ・ JSTの情報資産（コンテンツ）は科学技術振興上重要な国の財産であり、網羅性・継続性の確保が重要であることから、国として情報資産を維持すべき。（有識者会議意見）
- ・ シソーラスに基づいた索引や、サブヘディング・分類コードの付与等も継続。

## ➤ (株)ジー・サーチとの連携

- ・ シソーラスブラウザ（大規模辞書）、異表記辞書、機関名辞書等の辞書をJSTが引き続き整備し、(株)ジー・サーチへ提供。
- ・ (株)ジー・サーチと共同で連携会議を設置。  
→お客様のニーズを踏まえ、より良いコンテンツのあり方を検討。

## ➤ コンテンツ・情報技術の維持・向上

- ・ 情報提供サービスが陳腐化することのないよう、JSTはこれまでの事業運営上蓄積したノウハウに基づき、調査研究を継続的に実施し、事業環境に則した新たなコンテンツ・情報技術の開発を行う。

## ➤ 文献情報提供事業以外のJST情報サービスについて

- ・ J-STAGE、日化辞Web、J-GLOBAL等のサービスについては、これまで通りの提供を継続するとともに、その充実を図っていく方向。

# 平成25年度以降の複写サービスについて



種 別	今後の取扱
郵送複写・閲覧複写 (JST情報資料館所蔵資料)	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業仕分けにおいて、「民間の判断に任せる」とされましたが、民間に移行した場合、著作権法の特例措置から外れることによって著作権料の支払いが発生し、利用料金が大幅に上昇してしまうこととなるため、平成25年度以降はJST情報資料館の図書館業務の一環としてJSTが実施致します。</li><li>・現在、複写著作権料が課金されている海外出版社資料については、平成25年度より著作権料が課金されない方向で交渉を纏めました。</li><li>・(株)ジー・サーチの文献検索サービスからのリンクを予定しています。</li></ul>
エクスプレス複写	<ul style="list-style-type: none"><li>・図書館業務の範疇を超えてしまうため、平成24年度末を以てJSTとしての実施を取りやめますが、迅速な資料入手を必要とするお客様にとって代替手段のない重要な手段であることから、公募によって選定した(株)サンメディアに業務を移行します。</li><li>・(株)ジー・サーチの文献検索サービスからのリンクを予定しています。</li></ul>
外部複写	<ul style="list-style-type: none"><li>・JSTとしては、平成24年度を以て終了します。</li></ul> <p>( (株)ジー・サーチの新たな文献検索サービスから、民間事業者 ( (株)ジー・サーチ、(株)サンメディア等 ) が実施する外部複写 サービスにリンクを予定しています。 )</p>

- **お客様情報開示についての許諾のお願い**
  - ・ 6月にJSTより送付したお客様情報開示確認書について、8月末日までにご回答をお願いいたします。
  - お客様情報の開示に許諾をいただきましたお客様には、(株)ジー・サーチより次年度からのサービス利用についてご案内をいたします。
  
- **新提供システム説明会開催（(株)ジー・サーチとJSTの共同開催）**
  - ・ (株)ジー・サーチが開発する新提供システムについての説明会を12月に開催する予定。
  
- **(株)ジー・サーチ、(株)サンメディアによるサービス開始**
  - ・ 平成25年4月

※JST文献情報提供サービスサイト「サービスの移行について」へ随時情報を掲載  
([http://pr.jst.go.jp/shiwake\\_ikou.html](http://pr.jst.go.jp/shiwake_ikou.html))